



高野校だより

舞鶴市立高野小学校
令和4年度 学校だより
第7号
令和4年9月30日発行



校訓

至誠

進取

自治

協同

〒624-0832 舞鶴市高野台1-1
Tel 0773-75-0768 Fax78-3050

HP <https://takano-maizuru.edumap.jp>

心を耕し 自分を磨き 仲間とともに高め合う秋

「暑さ寒さも彼岸まで」という言葉がありますが、秋分の日を過ぎた頃からずいぶん過ごしやすい季節となりました。野山を吹き渡る風にも爽やかさが感じられ、秋の訪れを一層感じる今日この頃です。

9月13日の結団式を皮切りに運動会に向けての練習が本格的に始動しました。運動会のスローガン「優勝目指して協力しあきらめない高野っ子」を合言葉に、基本的な感染防止対策を講じながら、内容や立ち位置等も工夫し、練習に励んでいます。運動会まであと1週間、いよいよ練習も大詰めです。運動会当日には、子どもたちの頑張っている姿に温かい眼差しと拍手をお送りいただけたら有難いです。今までの練習の成果が存分に発揮できますよう、子どもたちの健康管理も含めてご協力をいただきますよう重ねてお願い申し上げます。

よく「〇〇の秋」と言われるように、秋は1年のうちでも最も過ごしやすい時期であり、学習や運動に集中して取り組んだり、趣味や芸術などに親しんだり、打ち込んだりできる時期でもあります。また様々な自然の恵みがおいしい季節で、秋の味覚が並ぶとついつい食欲もわき、実りの秋を実感する季節でもあります。

さて、今年度実施の『全国学力・学習状況調査』における児童質問紙の中で、読書時間にかかわる質問がありましたが、結果は下記の通りでした。

学校の授業時間以外に、1日当たりどれくらいの時間、読書をしめますか。(6年生対象)

選択肢	2時間以上	1時間～ 2時間	30分～ 1時間	10分～ 30分	10分未満	全くしない
高野小	6.7%	13.3%	13.3%	26.7%	6.7%	33.3%
全国	7.2%	10.1%	19.1%	23.2%	14.1%	26.3%

「2時間以上」、「1時間から2時間」読書をしている児童は20%いますが、「全くしない」「10分未満」に当てはまる児童は40%で、全国と同様、読書離れが数字からもうかがえます。

ゲームや動画など子どもたちにとって魅力的なものは多くありますが、時代を越えて大切にしたい「読書」によってどんな力が身に付くのでしょうか。

「読書」をすることで「考える力」「感じる力」「想像する力」「表す力」「国語の知識等」が身に付きます。また「語彙力」が増す、「集中力」が上がる、「全体を見渡す力」が付く、「思考力・考察力・論理力」が付く、「記憶力」が向上する、「社会性」が身に付く、「自制心」を養うなどとも言われています。

本校では、日常的に取り組んでいる昼読書の充実、国語科はもちろん、他の教科でも関連ある読み物の紹介、調べ学習での図書の活用、市立図書館司書によるブックトーク(10月18日実施)等、読書活動の充実に努め、読書の楽しさ、魅力を味わわせるとともに、読書習慣の定着を目指します。

10月27日から2週間、全国読書週間が設定されています。読書の秋にぜひご家庭でも「読書の時間」を設けるなど、読書に親しむ時間をつくっていただけると有難いです。

「よき書物を読むことは、過去の最も優れた人たちと会話をかわすようなものである。」デカルト
「書物の新しいページを1ページ1ページ読むごとに、私はより豊かに、より強く、より高くなっていく。」チェーホフ



秋の夜長にじっくり本と向き合い、読書の世界に浸ることで、お話の世界に入り込んだり、自分を見つめたり、視野を広げたり、知識や知恵を蓄えたり、新しい考え方を知ったり……。自ら心を耕す時間を少しでも多く持たせたいと考えております。

過ごししやすい気候の中、自分を磨き力を向上させたり、お互いに力を合わせて高め合ったりして、中身の濃い充実した日々になることを願っております。保護者の皆様、地域の皆様には、引き続きご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

校長 材木 敏志 教職員一同